

坂本太郎 （註） 國史學者、文學博士。明治二十四年十月七日靜岡縣  
生乳、昭和六十一年一月十六日歿（一九二一—八七）。大正十五年東京帝國  
大學文學部國史學科卒。昭和二十年同大教授、二十六年東大史料編纂  
所所長、のち國學院大學教授、日本學士院會員、五十七年文化勳章受  
章。『坂本太郎著作集』全十二卷（昭和六十二年—六十四年刊）があ  
る。

著書 『國體官場史綱』（合著、昭和十六年六月—二十五年國史回顧會）、  
『昭和十六年の國史學界』（編、昭和十七年九月）（筑波家國史研究  
部）、『日本文化概要・第一部』（合著・國際文化振興會編、昭和十  
九年二月五日國際文化振興會）、『昭和十八年の國史學界』（筑波藤  
摩共編、昭和二十年二月五日大八洲出版株式會社）、『古文化の保存  
と研究』（黒板博士の業績を中心として）（合著・黒板博士記念會編  
昭和二十八年二月—二十八日刊）、『日本における歴史編纂の沿革』（昭  
和二十一年七月—二十七年大東急記念文庫「文化講座シリーズ」、歴史  
思想  
『菅ノムと酒』（昭和二十九年八月—三十年東京大学出版会）、『わが青  
春』（昭和六十一年二月—六十二年二月）（坂本松江跋、無刊記）等。